

団地区報

平成十四年度 区総会盛会に終わる

黒石団地区総会が四月二十一日(日)公民館で行われました。当日の出席者百三十四名、委任状五百八十八名、開会されました。前もって配布された総会資料により審議が行われました。



総会のあらまし

(1) 平成13年度行事報告及び会計報告

福島区長より13年度行事が大きな問題もなく無事終了した説明があり、引継ぎ平山会計長から13年度の会計報告がありました。

報告の中で設備費百万円が執行されていないのは住所表示掲示板の支払いが今年度できなかったことと放送設備がまだ見積り中のため。

- (2) (3) 各長から活動の経過報告あった。
- (4) 内田監事から厳正な審査の結果間違いなかった事が報告された。
- (5) 質疑応答

盆踊り大会の予算35万に対する使い方の内訳を問われたが決算額は、渡し切り若干オーバーしたことにしまして、金一封等の寄付があった為、文化部の自由裁量とした。

盆踊り大会等は予算がふくらむと、限がないので35万の中で実行するよう依頼したと回答があった。

(6) 平成14年度行事計画並びに会計予算 (7) 質疑応答

特別会計の徴収が5月で完了いたします。それに伴い公民館の後ろに机、椅子を保管する倉庫の増築を計画、現在の後ろの壁を撤去して、建ぺい率の関係より1m程度ゲヤを前に出す拡張工事を計画していたが、元区長の中島氏より壁を撤去するのは強度上問題があるとの意見が出て、福島区長も中島氏の意見に肯定された。よって今期の役員会で再検討することになった。

次に広報誌の発行は何時出されるのかの問に対して、総会終了後の役員会の協議の結果、極力情報を知らぬよう努めることになった。

又、ひまわりクラブ西村氏から今年の1月13日(日)どんどや愛好会が黒石グラウンドでどんどやを実施した結果大変好評で約300人程の参加者があり又子供の故郷感や歴史教育に良い影響をあたえた。よって今後団地自治会で運営できないかと申し出があり、団地としては近隣の家の立て込み状態から公害問題もあるので実施にふみきっていない。

再度ひまわりクラブで検討して今年の12月までに返答することになった。

(8) 公民館主事の役員報酬を12万から18万に変更

5月 公民館使用予定
12(日)~ 31(日)

12(日)	自衛消防団総会 10:00~15:00
13(月)	休館日
14(火)	公文式 15:00~21:00 公民館運営委員会議 19:30
15(水)	ハッピーマザー 10:00~15:00
16(木)	悠々クラブ例会 10:00~12:00
17(金)	公文式 15:00~21:00
18(土)	ジোস英会話 13:00~15:00
19(日)	
20(月)	休館日
21(火)	公文式 15:00~21:00 防護委員会議 19:30

22(水)	2
23(木)	東一 班内会議
24(金)	公文式 15:00~21:00
25(土)	カトレアチーム 10:00~12:00
26(日)	
27(月)	休館日
28(火)	合同班長会議 19:30
29(水)	4月末 世帯数 南...185
30(木)	東...124 北1...123 中...171
31(金)	西...128 北2...108 計 839

人の往来(転出入)
(転入) 向川 光男 (南一9班)
(転出)

計報

林田 キミ様 14.4.29 (中一2)

謹んでご冥福をお祈りいたします

区長 丸山 義照

退任役員

ご苦労様でした

- 区長 福島 幸男 様
- 副区長 丸山 義照 様
- 会計長 平山 茂 様
- 東組長 奥原 達雄 様
- 西組長 青山 隆行 様
- 南組長 高浜 友秋 様
- 北2組長 別府 進 様
- 中組長 奥村 繁 様
- 公民館長 福島 幸男 様
- 公民館主事 田代 実 様
- 体育部長 白木 光雄 様
- 婦人部長 春村 道代 様
- 文化部長 松岡 祥仁 様

新役員

お世話になります

- 区長 丸山 義照
- 副区長 奥原 達雄
- 会計長 青山 隆行
- 東組長 小薄 文雄
- 西組長 免田 辰夫
- 南組長 東 司
- 北1組長 藤田 末彦 (再任)
- 北2組長 福住 賢二
- 中組長 前川 一男
- 公民館長 丸山 義照
- 公民館主事 白木 光雄
- 体育部長 白木 光雄 (再任)
- 婦人部長 藤吉 幸子
- 文化部長 行田 憲三

ご挨拶

若葉薫るよい季節となりました。大型連休は何かお過ごしでした。さて、先日の総会において新役員が決まりました。長年のご勇退に伴い、不肖私がかえり引き継ぐことになり、責任の重さをひしひしと感じていまして、後、黒石区より分譲地は昭和五十年に誕生し、現在は黒石団地区に四十三区年々人口も増え、現在は町内、区にあり、その歴史を積み重ね、現在に至っております。ご尽力に感謝申し上げます。ご尽力に感謝申し上げます。ご尽力に感謝申し上げます。ご尽力に感謝申し上げます。